

【畑野町消防出初式を挙行】

1月9日、朝の冷え込みが厳しい中、畑野町消防出初式が畑野小学校グラウンドにおいて、自主防災会役員や消防まとい会役員も出席のもとに挙行されました。

「コロナ禍の中であって、訓練が十分にできない状況ではあるが、常に消防人としての自覚を持って、町民が安全・安心して暮らせるよう精進していく…」と道場分団長の力強い訓示が、防火・防災への決意を新たにさせた出初式でありました。

去年は、当町にあっては大きな災害や火災もなく終わりましたが、全国では大きな土砂災害や火災が発生しており、また大きな地震も頻発しています。本年が、平穏な一年でありますことを願うとともに、わがふるさと畑野は我々で守り抜くとの強い精神で精進願うことを期待しています。

引き続き、亀岡中学校で挙行された亀岡市消防出初式にも参加しましたが、コロナ感染予防のため参加者を縮小して、また恒例の市中パレードや一斉放水も中止するかたちでの実施となりました。

この亀岡市消防出初式で、功績のあった消防団員の表彰が行われ、畑野分団から次の方々を受賞されました。

亀岡市長表彰 精勤賞 中井洋平 副分団長

亀岡市消防団長表彰 道場健恵 分団長

亀岡市消防団長表彰 山内昭人 部長

受賞された皆さん 受賞おめでとうございます。
受賞を機にさらなる活躍をご祈念申し上げます。

